

取調べの可視化 実現ニュース

2006
No.1
2006.10.1

今の特集

- 取調べの可視化の現状と今後の課題
- 「被疑者ノート」と「取調べの可視化申入書(モデル案)」の活用を!

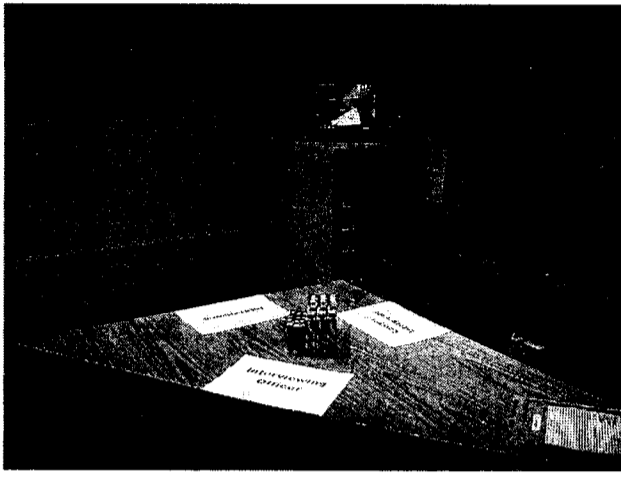
編集責任：日本弁護士連合会 取調べの可視化実現本部

取調べの可視化の現状と今後の課題

取調べの可視化実現本部 事務局長 秋田 真志

検察による録画・録音の試行発表

2006年5月9日、最高検察庁は、「裁判員裁判対象事件」に関する、立証責任を有する検察官の判断と責任において、任意性の効果的・効率的な立証のため必要性が認められる事件について、取調べの機能を損なわない範囲内で、



録画のために死角がないよう工夫された香港警察の取調室

検察官による被疑者の取調べのうち相当と認められる部分の録音・録画を行うことについて、試行することとした」と発表しました。今回の試行については、検察官取調べの一部であり、発表の中に「可視化」という表現もありません。

取調べの可視化へのいざいざの動きと取り組み

せんが(あくまで任意性立証の一要因にすぎず、「可視化」ではない)

取調べの可視化問題は、1999年7月に発足した司法制度改革審議会の中で、重要論点として取り上げられました。同審議会委員の中からは、可視化に積極的な意見も出されましたが、そのような意見に法務・検察当局は、可視化をされれば真相解明ができなくなるなどとして、徹底的に反対しました。その結果、2001年6月に発表された同審議会の最終意見書では、「被疑者の取調べ過程・状況について、取調べの都度、書面による記録を義務付ける制度を導入すべきである。…取調べ状況の録音、録画や弁護人の取

調への立会いが必要とする意見もあるが、…将来的な検討課題ととらえるべきである」とされたにすぎず、「書面による記録」という、妥協的で可視化の名に値しない是正にとどまったのです。その後、2001年秋に始まった司法制度改革推進本部では、取調べの可視化問題は、書面による記録で済ませるとされたためか、当初議題にすら上りませんでした。

度改革推進本部でも、裁判官出身委員が取調べの可視化を求める発言を始めました。これに対し、法務・検察当局は激しく抵抗し、現職検事や元検事などから、立て続けに可視化に反対する論文が発表されました。

明らかにしてきました。また、シンポジウムや市民集会などを繰り返し開催し、可視化の必要性を社会に訴え続けてきた結果、取調べの可視化は、マスコミでもたびたび取り上げられるようになり、裁判員裁判の実施を控え、一大論争となってきました。そして、司法制度改革関連法が成立する中で、国会でも可視化をめぐる質疑が繰り返され、いくつもの附帯決議に結びついていきました。最高裁判所も、可視化を意識しつつ、刑訴規則198条の4を新設し、検察官に新たな任意性立証の方策についての努力義務を課しました。こうして、2006年5月9日、最高検察庁は、取調べの録音・録音の試行を発表するに至ったのです。

弁護実践でさらなる研鑽・努力を

もよりのこの最高検察庁の試行は、日弁連が求めてきた取調べ全過程の録音・録音にはほど遠いものです。今回の試行は、あくまで検察官の裁量で、録音・録音される範囲も全過程とはされていません。また、肝心の警察での取調べの録音・録音については、全く手つかずです。

は、日弁連が求めてきた取調べ全過程の録音・録音にはほど遠いものです。今回の試行は、あくまで検察官の裁量で、録音・録音される範囲も全過程とはされていません。また、肝心の警察での取調べの録音・録音については、全く手つかずです。

は、日弁連が求めてきた取調べ全過程の録音・録音にはほど遠いものです。今回の試行は、あくまで検察官の裁量で、録音・録音される範囲も全過程とはされていません。また、肝心の警察での取調べの録音・録音については、全く手つかずです。

創刊の辞

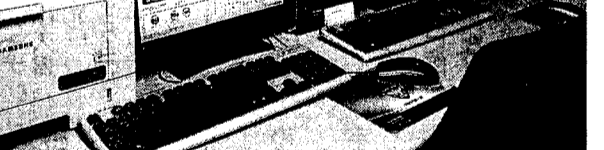
取調べの可視化実現本部 本部長代行 田中 敏夫

このたび、私たち取調べの可視化実現本部は、早期に取調べの全過程可視化を実現すべく、「取調べの可視化実現ニュース」を刊行することにしました。

私たちは可視化を求める理由は、①虚偽の自白を生む密室での取調べ過程を透明化し、えん罪を防止すること、そして、②調書の任意性や信

は取調べの一部録音・録音の試行を発表しましたが、私たちは、今こそ刑事弁護の現場での弁護実践を基本にしつつ、取調べの全過程可視化実現に向けて、あらゆる努力をすることが求められています。

そのためのさまざまな意見交流、実践報告などの場として、本ニュースが役立つことを期待しています。



録音装置とモニター (韓国)

の録音・録音については、全く手つかずです。部分的な録音・録音にとどまる限り、捜査機関に都合のよいところだけを「可視化」される懸念も大きく、とても手放して喜ぶような代物ではありません。

今回の最高検察庁の試行は、たとえ言えば、幕末の大政奉還です。大政奉還は、実質的な幕藩体制の温存をねらったものでしたが、一旦動き出した倒幕・維新の流れは止められませんでした。取調べ全過程の録音・録音という可視化実現に向けて、われわれも流れを止めてはなりません。私たちは、今以上に研鑽し、努力を続けなければならないのです。

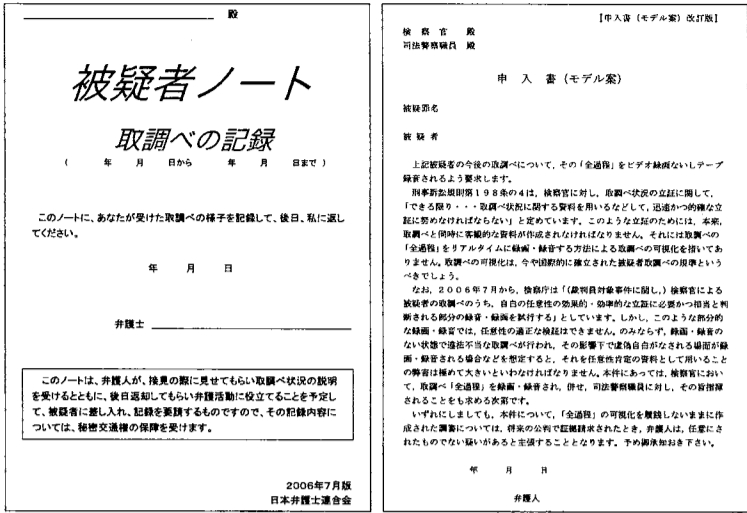
(大阪弁護士会会員)

「被疑者ノート」と「取調べの可視化 申入書(モデル案)」の活用を!

取調べの可視化実現本部 事務局次長 小林 功武

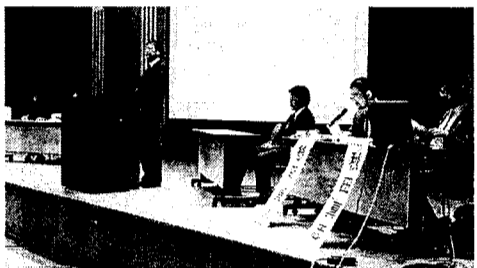
日弁連は、2004年3月に「被疑者ノート」を作成・配布するとともに、同年11月には、「取調べ可視化申入書(モデル案)」を作成・配布し、それぞれ委員の皆様へ活用を呼びかける運動を行いました。

この運動の中で、「被疑者ノート」と「取調べの可視化申入書(モデル案)」について、委員の皆様から様々なご意見や感想をいただきました。また、2005年11月に刑事訴訟規則第198条の4が改正施行され、2006年5月には最高検察庁が取調べの録画・録音を試行することを明らかにしたため、弁護側は、情勢の変化に対応すべく、より積極的な活動を迫られるようになりました。



被疑者ノート改訂版 取調べの可視化申入書(モデル案)改訂版

そこで、委員の皆様から寄せられた様々なご意見や情勢の変化を把握することが容易になり、的確なアドバイスが可能となります。



模擬証人尋問をもとにアドバイスを講ずる講師の後藤貞人会員

2006年8月29日、日弁連特別研修会「取調べ可視化時代の刑

日弁連特別研修会「取調べ可視化時代の刑事弁護活動」

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

本研修は、同年5月9日、最高検察庁が「裁判員裁判対象事件における被疑者取調べの録画・録音の試行」を発表したことに伴って企画されました。

この研修会では、検察官が「任意性立証のため必要かつ相当」と判断した部分に限られるとのことでした。

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

本研修は、同年5月9日、最高検察庁が「裁判員裁判対象事件における被疑者取調べの録画・録音の試行」を発表したことに伴って企画されました。

この研修会では、検察官が「任意性立証のため必要かつ相当」と判断した部分に限られるとのことでした。

検察庁による取調べの録画・録音の試行に関する情報提供のお願い

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 森 直也

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。

取調べの可視化実現本部 事務局次長 古田 茂

最高検察庁は、本年5月、本年7月から東京地方検察庁において、検察官が指定した事件につき、検察官による取調べの録画・録音を試行することを発表しました。

この研修会はサテライト研修として、全国の弁護士会にも同時中継されました。